

# PAPERSCREEN

モータードライブタイプ  
電動紙・アルミケース付

でんどうし

# 電動紙

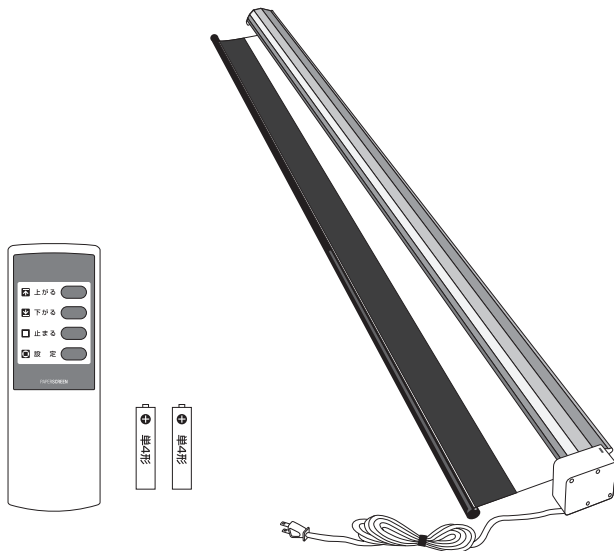
DSCW-100/80/83

- ※1 シンクロナスモーター採用により、動作音は、約40デシベルという静穏性を実現しました。  
「電動紙」ならではの優雅な雰囲気損なわない、静かな上下動作をお楽しみください。
- ※3 業界初の「ファストランジェント・バースト耐性試験」のレベル3 試験に合格しました。  
EU圏で採用されているノイズ耐性レベル試験基準を採用し、電気的ノイズによる誤動作を防ぎます。

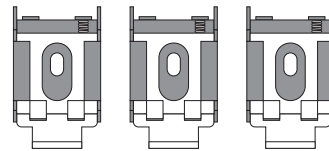
※1安全で静かな交流電源モーター ※2市内の深夜・図書館レベル ※3当社調べ ※4典型的な工業環境レベル

## 1. 梱包品の確認

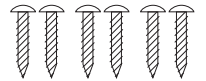
- 取扱い説明書／保証書（本紙）
- 電動スクリーン本体／リモコン／乾電池（単4形2本）



- 取付ブラケット（3ケ）



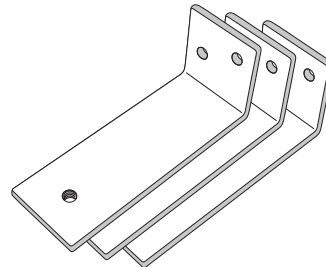
- ビスA（6本）



※天井取り付け時には3本使用  
※壁面取り付け時には6本使用

- L字ステー（3ケ）

※壁面取り付け時のみ使用。



- ビスB（3本）



※壁面取り付け時に、  
取り付けブラケットを  
L字ステーに取り付ける  
ために使います。

## 2. 安全にお使いいただくために

安全に関する注意事項です。重要な内容ですので、よくお読みの上必ずお守り下さい。

### ⚠ 警告

- ⊗ 1. 水濡厳禁  
この製品は防水品では有りません。屋外や浴室、水気の多い場所、雨などがかかる場所などには設置しないで下さい。
- ⊗ 2. 分解禁止  
分解・改造は絶対にしないでください。
- ❗ 3. 電源はAC100V（一般家庭用電流）専用  
当製品に、エアコン用200V電源コンセントは絶対に使用しないで下さい。

### ❗ 注意

- 1. 製品取り付けは、当説明書に書かれている事項を守って下さい。  
→落下事故の原因となります。
- 2. 膜面に急激な力（急に強くひっぱる等）を加えないでください。  
→故障の原因となります。
- 3. コンセントプラグを工事によって接続する場合、取扱資格のある資格者（電気工事士等）が行なって下さい。  
→有資格者以外はできません。
- 4. この製品は屋内専用（室内気温40℃程度まで）です。  
→サウナ室等では使用できません。
- 5. スクリーンが昇降する場所の下に、絶対に物を置かないで下さい。  
→ぶつかってトラブルになる恐れがあります。

# 3. 設置方法

❗ 落下の危険が無いよう、下記注意事項を必ずお守りください。取付後は確実に設置されているかどうか、再度ご確認ください。※製品落下についての責は一切負いません。

## ❗ 取り付け前の確認事項

- 壁または天井に「下地」があることを確認してください。特に「石膏ボード」に「下地無し」で取り付けると落下の危険がありますのでお止めください。
- ボード等の厚みにより、同梱のビスが下地に届かない場合は、ホームセンター等で、長いビス（コースレッドビス推奨）をお求めの上、ご使用ください。
- 設置方法は、「天井取り付け」と「壁面取り付け」の2つの方法があります。設置場所の都合に応じてご選択下さい。それぞれ使用する部品に違いがありますので、あらかじめご確認ください（余った部品は使用しません）。

❗ 取り付けは必ず、2名以上で行なって下さい。

## 電動スクリーンの設置

### 1-1. 天井取り付けの場合【ビスAを3本使用】

①一直線上になるよう、ブラケット取付位置を決めて下さい。

②ブラケットを一直線上に、天井にビスAでしっかり固定します。

- ※1.製品端から左右40～60mm程度が目安で、中央に3つ目を設置します。
- ※2.必ず下地のある場所を選んで下さい。
- ※3.ブラケットの取付穴は長穴になっており、前後3mm程度の調整が可能です。



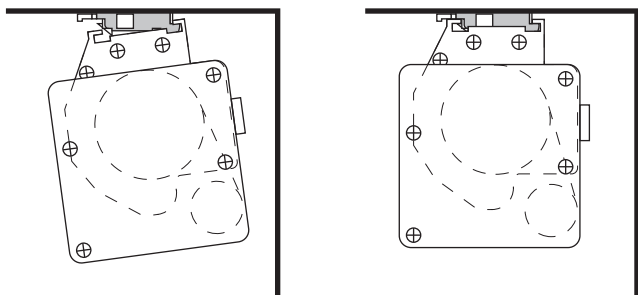
③ブラケットの向きに注意してください。

※樹脂突起が正面を向く様に設置します。

### 1-2. スクリーン本体の取り付け

①最初に、本体のフレームを、ブラケットの「ツメ」に引っ掛けます。

②次に、全てのブラケットから「カチッ」と音がするまで本体を押し込みます。



❗ このときスクリーン本体を持って作業したり、スクリーンを押すと、膜面に傷が入る恐れがありますので、必ずフレーム部分を持ち、押し込むようにしてください。

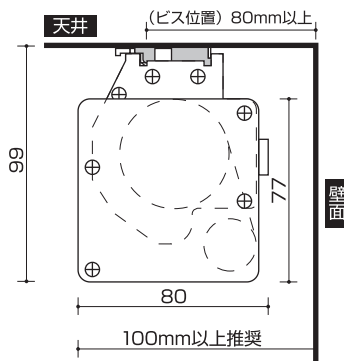
### 1-3. 電源の投入

AC 100Vプラグをコンセントに差し込みます。

## ❗ 設置の場合の注意点

### 1. 天井取り付けの場合（推奨）

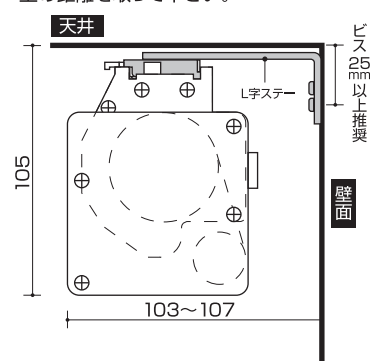
…モーター前面から壁まで100mm以上の距離がある事を確認してください。



←前面 モーター側（右）

### 2. 壁面取り付けの場合

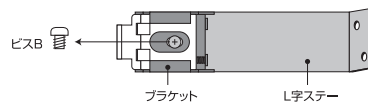
…L字ステーを使用して取り付けます。天井から下ビス位置まで、25mm以上の距離を取って下さい。



←前面 モーター側（右）

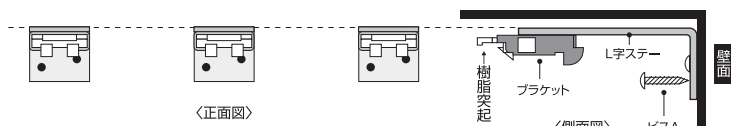
### 2-1. 壁面取り付けの場合【L字ステー／ビスB(3本)／ビスA(6本)使用】

①ブラケットをL字ステーの長辺に、ビスBでしっかり固定します。



②L字ステーを一直線上に、壁面にビスAでしっかり固定します。

- ※1.製品端から左右40～60mm程度が目安で、中央に3つ目を設置します。
- ※2.必ず下地のある場所を選んで下さい。
- ※3.ブラケットの取付穴は長穴になっており、前後3mm程度の調整が可能です。



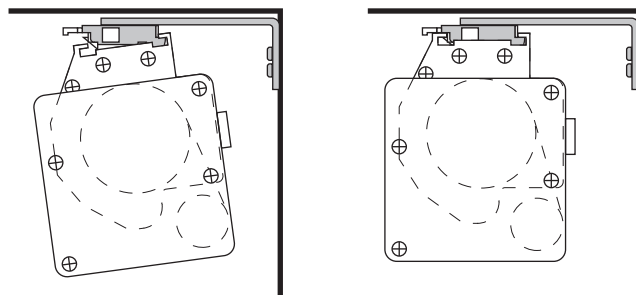
③ブラケットの向きに注意してください。

※樹脂突起が正面を向く様に設置します。

### 2-2. スクリーン本体の取り付け

①最初に、本体のフレームを、ブラケットの「ツメ」に引っ掛けます。

②次に、全てのブラケットから「カチッ」と音がするまで本体を押し込みます。



❗ このときスクリーン本体を持って作業したり、スクリーンを押すと、膜面に傷が入る恐れがありますので、必ずフレーム部分を持ち、押し込むようにしてください。

### 2-3. 電源の投入

AC 100Vプラグをコンセントに差し込みます。

# 4. 操作方法

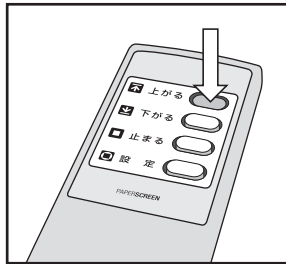
❗ 設置が完了しましたら「初期設定」と「動作確認」をします。

## 初期設定

1.電源を入れたら、リモコンの「上がる」ボタンを押します。

❗ 初期設定は、

- 1.コンセントに差し込んだ。
- 2.コンセントタップのスイッチを切った。
- 3.ご家庭のプレーカーが落ちた。
- 4.停電があった。…等、電源を切断した場合に、毎回必要です。(これでリミットセンサーの位置を設定します。)



## 動作確認

1.リモコンの「下がる」ボタンでスクリーンが降り、「止まる」ボタンで動作が止まり、「上がる」ボタンでスクリーンが巻き上がる事を確認します。  
※ボタンは左図を参照してください。

❗ スクリーン面が降りるスペースには、絶対に物を置かないで下さい。接触して動作を妨げると、モーター故障の原因となります。

## 操作方法

1.スクリーンを下げる時は、リモコンの「下がる」ボタンを一回押します。

- ※1.あらかじめ設定してある位置(最下点)まで自動で下がります。
- ※2.ボタンを押し続ける必要はありません。

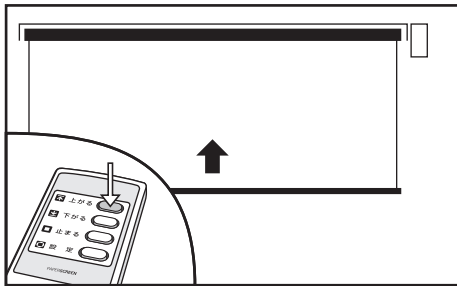
2.巻き上げる時は、リモコンの「上がる」ボタンを一回押します。

- ※1.リミットセンサーが感知して、自動で止まります。
- ※2.センサーを遮らない様に注意して下さい。
- ※3.ボタンを押し続ける必要はありません。

# 5. スクリーン“降り寸法”の設定

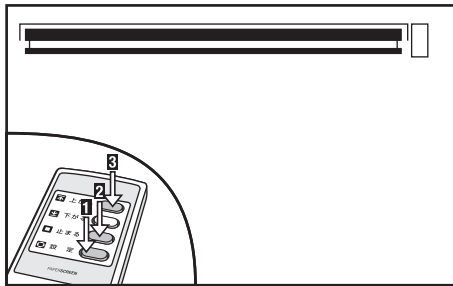
❗ 「毎回同じ映写位置で映画を楽しみたい」「設置場所の下にキャビネットがある」等の理由で、「スクリーン面の自動ストップ位置を変えたい」ときは、以下の方法で変更する事ができます。

## 設定方法



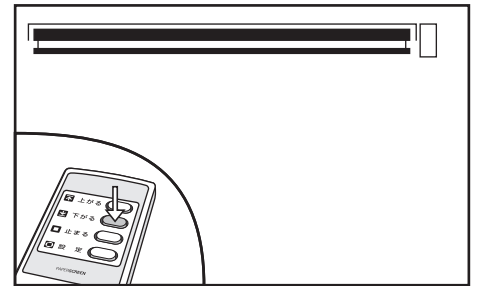
1.リモコンの「上がる」ボタンを押して、スクリーンを巻き上げます。

※巻き上がっている場合は不要です。



2.リモコンのボタンを、下の順に押します。  
①「設定」→②「止まる」→③「上がる」

※これで設定が解除されます。



3.リモコンの「下がる」ボタンを押してスクリーン面を下ろします。

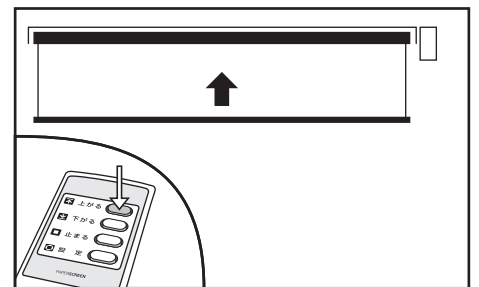


4.ご希望の位置まで下りたら、リモコンの「止まる」ボタンを押して位置を決めます。

※ボタンを押さないと止まりません。上部ボールの銀色が出るまで下げない様に注意して下さい。



5.希望位置のまま、リモコンの「設定」ボタンを押すと、約2秒後に設定が完了します。



6.リモコンの「上がる」ボタンを押して、一度スクリーン面を巻き上げます。

※希望位置で止まる事をご確認ください。

※これで設定は完了です。次回からは「下がる」ボタンを一度押すだけで、希望位置まで下がります。

※電源を抜いても、設定位置は記憶されます。

※一旦設定位置まで下がると、「下がる」ボタンを押してもそれ以上下がりにません。再設定は、(5-2)からの手順をやり直して下さい。

## 6. 故障かな? と思ったら…

以下のような症状があれば、まず下記をご確認下さい。

### 症状：スクリーンが動作しない

- 原因1. リモコンの電池消耗
  - 電池を交換してください。
- 原因2. 赤外線信号を受信していない
  - リモコンを赤外線受信部に向けてください。
  - 外部受信ユニットを使用してください。
  - 直射日光が当たっている場合動作しません。  
→リモコン赤外線受信部を日陰にしてください。
- 原因3. コンセント定格電圧があっていない
  - 100Vであることを確認してください。  
→エアコン用コンセント200Vでは動作しません。
- 原因4. ブレーカーが落ちている
  - コンセントに電気が流れているか確認してください。  
→ブレーカーがOFFになっている場合があります。
- 原因5. 初期動作をしてください
  - 電源投入後、初回のみ「上がる」ボタンを押します。
- 原因6. エンドバーがモノに引っかかっている
  - 十分なスペースがあることを確認してください。

### 症状：スクリーンが下降しない

- 原因1. 下降途中に電源が切れた
  - 「上がる」ボタンを押して一度巻き上げます。
- 原因2. 設定した位置まで下がり切っている
  - 下がり位置の再設定をして下さい。(5-2参照)

## 9. 保証について

### 保証内容

取扱説明書、本体添付ラベル等の注意書きに従った使用方法下において保障期間内に本体が故障した場合は、無償修理とさせていただきます。

### 保証免責事項

- 次の場合は、保証期間内においても有償修理となります。
1. 使用上の誤りおよび改造、改変、故意による損傷をした場合
  2. 当取扱説明書に記載されている使用条件下を超えた使用方法
  3. 指定の施工以外の特殊な組み合わせによる施工による故障や損傷、不具合
  4. 施工不良による不具合
  5. 他の機器から発せられるノイズによる動作不良
  6. 火災・地震・水害・落雷・その他の天災・異常電圧・指定外電源の使用・公害等による故障
  7. 運送途中による損傷
  8. 日本国外での使用による故障・損傷

保証期間内による、上記免責事項外の故障は当保証書をご用意の上、販売店にご連絡ください。

保証期間外の場合でも、有償にて対応可能な場合がありますので販売店にご相談ください。

## 7. オプション品について

様々なオプション品をご用意いたしております。必要に応じてお問い合わせ下さい。

### 1. 外部受光ユニット

カーテンボックス内に取り付けた電動スクリーンがリモコンの赤外線を受け付けられないときに使用します。

### 2. 壁スイッチ配線

パネルスイッチ（推奨：パナソニック電工WTC5498W）を使用して電動スクリーンを作動するときを使用します。  
※リモコン操作と併用可能です。

### 3. 取り付けブラケット

取り付けブラケットの追加が必要な時に使用します。

### 4. リモコン

追加でリモコンが必要な時に使用します。

## 8. 製品仕様

ペーパースクリーン電動紙	DSCW-100	DSCW-80	DSCW-83
画面サイズ	100型ワイド(16:9)	80型ワイド(16:9)	83型(4:3)
外形寸法(W×H, 単位mm)	2430×1860	1985×1610	1890×1860
映写面寸法(W×H, 単位mm)	2215×1246	1772×997	1688×1266
総重量	4.2kg	3.5kg	3.4kg
スクリーンゲイン	0.8	0.8	0.8

※映写面寸法は、紙の伸縮により前後します。そのため実際の製品は表示寸法より、若干大きめに余裕を持って製造しています。

※外形寸法の長さ(H)は、壁に取り付けた場合です。天井取り付けの場合は、30mmほど短くなります。

材質表示 スクリーン(マスク含)…紙 本体フレーム/上下ポール/ケース…アルミ

## 10. 保証書

製品名	ペーパースクリーン電動紙 DSCW-(100・80・83)	
保証期間	お買い上げ日から一年間	
お買い上げ日	年 月 日	
お客様	ご住所 ----- お名前 ----- お電話 ----- 様	
	販売店	

製造元 中津紙工株式会社

販売元 ピジョン株式会社

本社・岐阜県中津川市千旦林444-14 〒508-9131 TEL0573-64-8871 FAX0573-64-8872  
http://www.pigeonnet.co.jp e-mail: screen@pigeonnet.co.jp



外装:PP  
線素材:PE